



馬の学校通信

2022. 2 vol.85

発行 馬の学校

事務局 〒409-1501 山梨県北杜市大泉町西井出 3197-3-203 TEL/FAX : 0551-30-4397

E-mail : mine@horseschool.org ホームページ : http://www.horseschool.org



「生きること」を選ぶ力を（うまエッセイ12）

馬の学校を始めたときに決めたことの一つに、「参加に際して障害の有無は問わない」ということがあります。その思いを支えているのは、高校時代の友人の存在です。小中学校でよくリレーの選手に選ばれていた私は「足が速い」と勘違いして、陸上部へ。でもそこには中学から陸上部で鍛えたもっと速い人たちがたくさんいて、私は落ちこぼれ状態でした。そんな私を励まし、支えてくれていた部活の友人が、高校2年生の春に自ら死を選びました。私は彼女の深い悩みに気付くことさえできず、何の支えにもなれなかった自分を責めました。でもいくら自分を責めたところで彼女は戻ってきません。馬の学校を始めるとき、彼女のように人知れず深い悩みを抱えていたり、しんどい思いをしている子どもたちに寄り添い、馬の力を借りてその生きづらさを少しでも減らすことができればと思いました。そして何らかの困難にぶつかった時「死ぬこと」ではなく「生きること」を選べるような力を、育むことにつながる活動をしたと思いました。そこには障害の有無は関係ないですし、その狭間でしんどい思いを抱えることも多いだろうと考えました。また、たとえ1回だけの参加であったとしても、大きくなって振り返った時にキラリと輝く体験となり、それが生きることを支える一つになってほしいと願って活動を続けています。

馬の学校の設立と同時に、奈良YMCAで学習サポートの仕事の始めたことは、様々な子どもたちや保護者の思いに触れ、どのように支えていくのかを考える、貴重な機会となりました。また奈良YMCAに通っていた子どもたちが馬の学校にも参加してくれたことで、馬を通してできることを学習という場でも生かしていくことを考えました。そこでは、イギリスのフォーチュンセンターで学んだことからたくさんのヒントを得ました。同時に、当たり前のことながら馬ではできないこともあり、馬だけにこだわらずにそれぞれの子どものために最善の方法を考えるきっかけにもなりました。いろいろな視点から子どもたちを見ることの大切さを学んだことは、その後も生かされることになりました。



おすすめの本

『オレっち4コマ うまのあるある』

おがわじゅり/幻冬舎コミックス

馬に関わったことがある人なら「あるある～」と思える4コマ漫画です。腹帯を締めようとするとお腹を膨らませるとか、エサ袋のひもがきれいに取れたら嬉しいとか・・・思わずくすっと笑えます。娘のお誕生日プレゼントとして購入。(ちなみに2巻もあります)娘にもこの面白さがわかってきたようで、オレっちの漫画とともに、繰り返し愛読しています。



馬のおもちゃ

『馬のフィギュア (シュライヒ)』

ドイツの玩具メーカー「シュライヒ」の、ハフリンガーのフィギュアです。馬だけでなく、様々な動物のフィギュアがあるので、ご存じの方も多いかもかもしれません。馬は、たくさんの品種ごとに、とても精巧に作られています。足の裏は、きちんと蹄の形になっていますし、鼻から口にかけても本物そっくりです。さらに、胸やお尻の感じはミルクキーそっくり！厩舎や馬運車のセットもあり、つついほしくなります。(まだ持っていませんが・笑)



プログラム参加者募集中!

馬のお世話体験 in ファナウステーブル

内容：ブラシがけ、放牧場のお掃除、にんじんあげ
時間：午前10時、午後1時30分開始（30～45分程度）
参加費：2,000円/人 定員：5名/回

馬のお世話体験+引き馬乗馬 in ファナウステーブル

内容：ブラシがけ、放牧場のお掃除、
にんじんあげ、スタッフが馬を引いての乗馬
時間：午前10時、午後1時30分開始（1時間程度）
参加費：4,000円/人 定員：5名/回

親子でお馬体験 in ファナウステーブル

内容：大人 ファナウステーブルでの体験乗馬
子ども 大人の方の体験中に託児を兼ねて
馬のお世話体験
時間：午前10時、午後1時開30分開始（1時間程度）
参加費：大人13,200円/人 子ども 2,000円/人
定員：2組/回

*** 上記プログラムは4月以降、土日随時受付中**
(受付できない日程もありますので、お電話にてご確認ください)

*** 前日までにお申し込み下さい**

ミルクキーと友達になろう in ファナウステーブル

日程：4月2日（土）、3日（日）
午前の部 10時～11時30分
午後の部 1時30分～15時
内容：ブラシがけ、裸馬体験、にんじんあげ
定員：5名/各回 参加費：1人¥6,000/各回

*** 2日前までにお申し込み下さい**

*** お申込みはメール、お電話(090-9867-5611)にて**



2022年度 会費納入のお願い

馬の学校では、馬の学校の目的に賛同される方に会員になっていただいております。2022年度からは、ミルクキーのサポート会員も設けました。充実した活動のため、引き続きご支援のほどよろしくお願いいたします。

<通信会員> 1,000円/年 <賛助会員> 3,000円/年
<ミルクキーサポート会員>

- ・ダイエットサポート 10,000円/年
ダイエットのためのウォーキングマシン使用料をサポートしていただきます。
- ・フットケアサポート 20,000円/年
装蹄料をサポートしていただきます。
- ・ミルクキーフレンズ 5,000円/月
ミルクキーの仲間になって、お世話もしていただけます。

* 会員特典 *

賛助会員・ミルクキーサポート会員共通
年末にミルクキーのカレンダーのプレゼント
ダイエットサポート
ミルクキーのポストカードプレゼント
フットケアサポート
ミルクキーがつけていた蹄鉄をプレゼント
ミルクキーフレンズ
ミルクキーのポストカード&蹄鉄をプレゼント

* お振り込み先 *

郵便振替の口座番号・加入者名
00930-4-83224 馬の学校

*** ミルクキーフレンズご希望の方には、詳細をお伝えしますので、事務局までご連絡ください ***



編集後記

北杜市に引っ越ししてきて3か月以上が経ち、親子ともに新しい生活に慣れてきました。1～3月は、平日は市役所で事務補助の仕事をしていてバタバタとしていますが、週末はミルクキーに会いに行っています。毎週運動をすることで、ミルクキーも「仕事モード」を思い出したようで、いい関係を築きつつあります。「手をかける」ことの大切さを、改めて感じる日々です。春からの本格始動に向けて、ミルクキーとのよりよい関係づくりを目指していきたいと思っています。

娘は学童に通うようになり、学年の違う友達も増えました。ファナウステーブルのキッズクラブにも入会して、週末はミルクキーを含むいろいろな馬たち、仲間たちと一緒に過ごす時間を楽しんでいます。ミルクキーとは相変わらずいい相棒という感じで、隙を見てはつなぐ前につなぎ場から出て行こうとしたり、エサ置き場に顔をつっこもうとするミルクキーに、自分の意思を伝えようと頑張っています。4コマ漫画のいいネタになりそうです(笑)

(峯崎友香理)